

# 変更契約情報

26-004-04

請 負 人		東北ボーリング 株式会社	
工 事（業務）名		渡波稲井線トンネル地質調査業務	
項 目		① 原（当初）請負契約の内容	② 現請負契約の内容
変更前	請 負 代 金 額	8, 0 2 4, 4 0 0 円	1 0, 4 2 2, 0 0 0 円
	契 約 締 結 年 月 日	平成 2 6 年 4 月 2 2 日	平成 2 7 年 1 月 1 5 日
	工 期（履行期間）	平成 2 6 年 4 月 2 2 日から 平成 2 6 年 7 月 3 1 日まで	平成 2 6 年 4 月 2 2 日から 平成 2 7 年 2 月 2 5 日まで
変更後	変 更 後 委 託 金 額	1 7, 5 5 0, 0 0 0 円	増減額 7, 1 2 8, 0 0 0 円
	変 更 契 約 締 結 年 月 日	平成 2 7 年 2 月 1 2 日	
	履 行 期 間	平成 2 6 年 4 月 2 2 日から平成 2 7 年 2 月 2 5 日まで	
変 更 内 容		<p>トンネル設計における土質を、弾性波探査で判断することとしていたが、起点側坑口が県の砂防堰堤に近接しており、県との協議で堰堤への影響について検討を行う必要が生じた。また終点側坑口はJR営業線に近接しており、トンネル施工時に落石防護柵設置が必要となり、ボーリングにより岩盤の方向、亀裂や風化の状態等土質の判断が必要となったため、水平ボーリングN=2箇所を増工する。</p> <p>今回の変更により変更増額が当初請負額に対して3割を超え、本来別業務の発注を考慮しなければならないが、すでに設置済みである現場内小運搬用モノレールの利用が可能であり、資材運搬費の軽減が図られることや並行して進められているトンネル詳細設計への影響も考慮する必要があり、変更内容について本業務と一体性があることから本業務の変更として対応する。</p>	